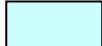


## 「検討の視点」とヒアリング項目との対比

 は、今回（第10回）会合の実施分。

検討の視点	ヒアリング項目	実施分			
		NHK	民放連	衛放協	(株)ビックカメラ
1 衛星受信料について、現在どのような問題が指摘されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛星受信料について、どのような問題意識を持っているか。</li> <li>視聴者から寄せられる意見の中ではどのような問題が指摘されているか。</li> </ul>	○	○	○	
2 衛星受信料を設定した当時と現時点で、異なる要素は何か。					
(1) 衛星放送の普及状況の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛星放送を受信可能な受信機の普及状況はどのように変化しているか。また、今後の見通しはどうか。</li> <li>衛星契約数・契約率はどのように変化しているか。また、今後の見通しはどうか。</li> </ul>	○	○	○	
(2) 放送技術の進展	<ul style="list-style-type: none"> <li>アナログ放送のスクランブル技術とデジタル放送のデジタル技術はどのように異なるか。</li> <li>現在、衛星デジタル放送については、確認メッセージの表示を行っているが、どのような仕組みで表示や解除を行っているのか。</li> </ul>	○	○	○	
(3) 衛星放送の受信環境の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛星契約の締結者の受信環境はどのように変化しているか（パラボラアンテナの自己設置、共聴施設による共同受信、CATVによる共同受信等）。</li> </ul>	○	○	○	
(4) 視聴者ニーズの変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛星放送に対する視聴者ニーズはどのように変化してきているか。</li> <li>NHKの衛星放送に対する視聴者ニーズはどのように変化してきているか。</li> <li>これらをどのように評価しているか。</li> </ul>	○	○	○	○
(5) NHKの衛星放送の番組編成の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>番組編成上、地上波との差別化をどのように図っているか。また、差別化の方針は衛星放送の開始時からどのように変化しているか。</li> <li>衛星放送における自己制作番組、再放送番組、マルチ展開番組等の比率はどのように変化しているか。また、今後どのような方針で番組編成を行っていくのか。</li> </ul>	○	○	○	
(6) NHKの衛星放送のチャンネル数、衛星経費の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛星放送のチャンネル数、衛星経費はそれぞれどのように変化してきたか。</li> <li>これらをどのように評価しているか。</li> </ul>	○			
(7) NHKの衛星放送の性格（難視聴解消、先導的役割）	<ul style="list-style-type: none"> <li>難視聴解消、先導的役割など現在NHKの衛星放送に期待されている役割をどのように認識しているか。</li> </ul>	○	○	○	
(8) 民間衛星放送事業者との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>NHKと民間衛星放送事業者との関係についてどのように認識しているか。</li> </ul>	○	○	○	○
(9) スクランブル化に伴う視聴者負担	<ul style="list-style-type: none"> <li>現時点でNHKの衛星放送をスクランブル化した場合、視聴者負担はどの程度増えることが見込まれるか（負担を伴う新たな設備の設置の必要はないか）。</li> <li>BS放送の完全デジタル化後はどうか。</li> <li>これらをどのように評価しているか。</li> </ul>	○	○	○	○

検討の視点	ヒアリング項目	実施分			
		NHK	民放連	衛放協	(株)ビックカメラ
3 衛星受信料の性格を見直す必要があるか。見直す場合に、どのような方法が考えられるか。 ①現状維持 ②地上契約との一本化 ③スクランブル化	<ul style="list-style-type: none"> <li>これらの方法以外に衛星受信料の性格を見直す方法はないか。</li> </ul>	○	○	○	
4 考えられる見直しの選択肢は、どのような効果・影響を伴うものであるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>視点3②の見直しが行われた場合、視点4(1)～(6)にどのような効果・影響があるか。</li> <li>視点3③の見直しが行われた場合、視点4(1)～(6)にどのような効果・影響があるか。</li> </ul>				
(1) 現在生じている問題を解決できるようなものか		○	○	○	
(2) 「特殊な負担金」という受信料の性格に及ぼす影響		○			
(3) 受信料（衛星付加受信料：945円）の水準に及ぼす影響		○			
(4) NHKにより提供される衛星放送の性格に及ぼす影響		○	○	○	
(5) 衛星放送業界に及ぼす影響		○	○	○	○
(6) 視聴者の負担に及ぼす影響	○	○	○	○	